

# 三期生募集のお知らせ

劇団「青年団」は、2010年度をもって新人募集を停止いたしました。

しかしながら、演出部は継続して募集を行っており、なにより、こまばアゴラ劇場が若い演劇人の巣立っていく場であることには変わりありません。

そこで、2013年度より、こまばアゴラ劇場と青年団は、新たに若い演劇人の育成機関を設けることとしました。

講師陣には、青年団主宰の平田オリザをはじめ、青年団演出部、関連団体の演出家、劇作家、俳優を迎え、俳優のみならず、劇作、演出、制作、舞台技術を多角的に学ぶ場とします。

私たちは、この私塾が、若い俳優やスタッフと演出家、劇作家の出会いの場になればとも期待しています。

先端的な演劇人、芸術家にとって最も重要な要素は、その才能故の孤立と孤独に

耐えることだと私は考えています。アウェーで闘える真に自立した演劇人を育てるために、

この私塾を「無隣館」と名付けました。多くの若い演劇人の参加を期待します。

平田オリザ

**【募集対象】** 俳優だけではなく、演出部、制作、ドラマターグ、舞台美術、照明、音響などの技術スタッフを含みます。

※俳優以外の志望者選考＝書類審査と課題作文提出、面接にて行います。俳優との併願も可能です。

**【受験資格】** ●必ず守って下さい●

- ・原則として、青年団の舞台を、生で観ていること。(直近で青年団の国内公演が少ないので、この条項については「原則」とし、強く受験を希望する場合は、青年団の舞台を見ていなくても受験を許可します。)
- ・平田オリザの著作を、最低一冊読んでいること。

**【説明会】** 会場：こまばアゴラ劇場5F稽古場

2017年1月11日(水) 14:00/16:00/22:00 1月14日(土) 11:00/22:00

※時間は1時間弱を予定。いずれの回も同じ内容です。

※説明会への事前参加申込は不要です。ただし、時間などが変更になる場合がありますので、直前に劇団サイト等で確認の上、ご来場下さい。

※演劇学校の内容についての質疑も受け付けます。※説明会不参加でも受験可能です。

**【オーディション】** 詳しい内容については一次合格者に書面にて連絡。日程等、都合により変更になる場合があります。

実技試験の会場は、こまばアゴラ劇場5F稽古場を予定しています。

受験料：1,000円(テキスト代、通信費として/一次合格者のみ、二次試験当日に支払い。俳優以外志望の方は無料。)

●一次(書類選考) 下記【応募方法】参照 [締切] 2017年1月17日(火) 消印有効

●二次(実技) 実技審査(簡単な本読みと面接：1時間程度)  
1月29日(日)～31日(火) ※時間帯選択可能

●三次(ワークショップ) ワークショップ形式審査(2時間程度)  
1月30日(月)～31日(火) ※時間帯選択可能

●四次(ワークショップ) 三次に引き続きワークショップと面接⇒入校者決定  
2月1日(水) 9:00～13:00/14:00～18:00/19:00～23:00 ※いずれかの時間帯を選択

◎上記日程に参加できる方を対象としますが、公演本番等の事情によっては、スケジュールの相談に応じます。

◎俳優以外志望者の面接(二次試験)は、2月12日(日)、13日(月) ※時間帯選択可能

**【応募方法】** 「オーディション申込用紙」に必要事項を記入、返信用封筒(長形3号・洋形長3号に92円切手添付)を同封の上、下記の劇団事務所までお送り下さい。[締切] 2017年1月17日(火) 消印有効

**【郵送先】** 〒153-0041 東京都目黒区駒場1-11-13 こまばアゴラ劇場 無隣館 係宛

**【問い合わせ先】** agoraseisaku@komaba-agora.com

平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業



無隣館・年間プログラム(予定)

2017年 4～7月 週に2～3回のワークショップや、アートマネジメントや舞台技術に関する講座  
集団創作プログラムによる演劇創作と発表 ※7月末の時点で再度選抜あり

8月頃 夏合宿

9～12月 各演出家の集中型のワークショップ(小作品の創作など)

2018年 2～3月 修了公演に向けての稽古

4月 一年次修了公演『革命日記』をこまばアゴラ劇場にて上演予定

一年次修了後、希望者は二年目の専攻課程に進みます。二年次は、受講生同士の自主制作などを主に行います。

・授業などは、基本的に平日の19～22時、および土日が対象 ・学費、チケットノルマなどはなし

・期間中も客演などは自由(許可制) ・他劇団、プロダクションに所属していても可(当該団体の許可を得ていること)

こまばアゴラ演劇学校

無隣館